

ウォーキングだより

第69号

発行日 2015年5月25日



赤レンガ倉庫 フラワーガーデン 2015

2015年4月5日(土) 177回例会 みなと横浜とっておきスポットと桜の名所洋館めぐり 19名参加

例会

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1 177回 みなと横浜 | 8 陽春の鎌倉歩き | 15 野島公園バーベキュー大会 |
| 3 179回 日本一の芝桜 | 10 さくら吹雪の三浦アルプス | 不老山ハイキング |
| 9 178回(平日) 川崎大師周辺 | 11 つながりの森から金沢動物園 | 16 運営委員会だより 3月 4月 |
| 19 182回 7月20日(月)予告 | 大室山 | 17 山岡先生エッセイ |
| | 12 関東ふれあいの道 南高尾山稜 | 20 7月予定 |
| | 13 スケッチ&カメラ 小網代の森 | 21 8月予定 |
| | 14 鎌倉ゆつくり散歩 | 22 8月予定 |
| | 鎌倉古道上道第3回 | 23 事務局連絡 |
| | | |
| | | |
| | | |

オプション

- 5 鎌倉古道上道第2回
- 6 鍋割山ハイキング
- 7 ハケの道 2

新日本スポーツ連盟 神奈川ウォーキングクラブ機関紙
発行責任者 吉野 勉

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3F 神奈川県スポーツ連盟内
電話 045-430-5665 F A X 045-430-5666

URL <http://k-walk.main.jp/> メールアドレス info@k-walk.main.jp

みなと横浜とっておきスポットと桜の名所・横浜洋館めぐり

2015年4月5日(日) 雨時々曇り 15000歩 約10km

コース:横浜駅→臨港パーク→赤レンガパーク→山下臨港線プロムナード→山下公園→港の見える丘公園
→山手資料館→山手234番館→キリン園公園→山手公園→山手イタリア山庭園→石川町駅

参加者:神谷(L) 仲(SL) 小山文(SL) 吉野 熊坂 奴田 小野里 青松秀 佐藤繁 藤原和 小山美
宮野 小島重 山川 草野 山下 平林勝 志村 小田 合計19名

横浜は、幕末1859年(安政6年)の開港に伴い日本の海の玄関として繁栄してきた。外国人のための居



留地が建設され、関内には外国商館をはじめ官庁や銀行などが多く建てられた。一方山手は、外国人住宅として発展し公園や学校、教会などが建設された。テニスやビールの醸造は山手から始まったもの

である。本日はこのような歴史を物語る建造物を見ながら昔の原形を想像し、とっておきのスポットを歩いてみた。まず横浜駅東口から臨海パークに向かう。臨海パークからの横浜港とベイブリッジの眺めは誠に素晴らしい。海沿いの散歩道を進むと赤レンガ倉庫がみえてくる。かつて貿易の拠点として活躍し、現在は文化、商業施設として生まれ変わるも存在感を示している。新港橋を渡ると直ぐに山下臨海線プロムナード。貨物線として運行していた鉄道高架橋を利用した散策路である。山下公園では赤い靴をはいていた女の子像は人気のカメラスポットであり人が集まっていた。横浜人形の家からフランス橋を渡れば港の見える丘公園だ。開港当時この一帯にはイギリスとフランスの軍隊が駐屯していたとのこと。この付近には山手資料館、山手234番館など古い洋館が点在し、かつての外国人居留地時代を彷彿させる。キリンビール発祥の地のキリン園公園、君が代発祥の地の妙香寺、テニス発祥記念館のある山手公園と歩く。満開の桜の前で全員で記念写真を撮った。山手イタリア山庭園の庭を見てゴールの石川町駅に辿り着いた。生憎の降ったり止んだりの天候であったものの大きな雨でなく桜も残っていて、横浜のとっておきスポットを楽しく歩く事が出来充実した一日でした。 <神谷>

宮野：生憎の雨模様の天気ですが、10時に横浜駅東口を出て、みなとみらいの臨海パークを通りぬけ赤レンガ倉庫を目指しました。レンガ倉庫の手前左にある海上保安資料館横浜館を見学しました。

平成13年に何百、何千の銃弾を受け沈没した北朝鮮の不審船を回収し展示してあり、保安庁の職員にその時の状況、経過、船の説明等をしていただき、その装備と性能の凄さに驚くばかりでした。赤レンガ倉庫前に開催されていた、花のフェスティバルでは赤白黄青と素晴らしい春のフラワーガーデンを見ることができ、昔花屋でアルバイトした時に売っていた花が沢山あり懐かしく思い出しました。幸いにも、その横にあった休憩所で雨に打たれることなく暖かい場所で昼食を取れたのは



北朝鮮の工作船展示場

日頃の誰かの善行のせいでしょうか？山下公園を通り抜け、港の見える丘公園へ。そして外国人墓地、山手教会を横手にみながら下った先に麒麟園がありました。1870年(明治3年)にこの場所で日本最初のビール工場ができ、製造販売をしたことを証明する麒麟麦酒開源記念碑を見ることが出来ました。桜が満開

のこの公園に店もなく、ビールの自販機もベンチもない事がとても残念でした。

君が代発祥の地である寺を見、横浜山手テニス発祥記念館を見学、エリスマン邸、山手イタリア山庭園を通り石川町駅で解散になりました。改めて横浜の歴史に触れることができとても感動いたしました。アフターウォークも中華街で食事ということで、多くの女性も参加していただき、ただ飲むだけでない楽しい食事会も出来ました。



赤レンガ倉庫前の花のフェスティバル

山川：久々の例会参加、春真っ盛り、自然観賞とあわせての横浜散歩は期待以上でした。まず臨港パークを闊歩し、普段は見ない角度からの横浜歩きが出来ました。途中で目にしたピンクのマンサク、真っ赤なシャクナゲ、ミツバツツジ、花桃など、見つけて話題にして楽しく進みました。霞んではいたものの、360度見渡せるウォークが気分を高め、チヨー爽やか！程なく赤レンガパーク裏手の北朝鮮の工作船展示場を見学。不審船として攻撃され沈んだものを引き上げたものとのこと。一番驚いたのは、漁船の外見と内部は全然別物スパイ船だということ。これって現実？なんとマア！赤レンガ倉庫ではまたまた楽しい花々観賞タイム。次は、高架遊歩道からの眺めを楽しみながら山下公園や港の見える丘公園へ。途中で寄った「麒麟園公園」は、麒麟ビール発祥の地ということでした。説明前はここに麒麟がいたと思った方も。妙香寺は吹奏楽や君が代、山手公園はテニス発祥の地。横浜には色々な発祥の地があることが分かり、何だかとても賢くなった気がした一日でした。



麒麟麦酒開源記念碑前

相模川の芝桜ウォーク

2015年5月2日(土) 晴れ 17500歩 約12km

コース:JR原当麻駅10時出発→当麻古墳公園→無量光寺→昭和橋スポーツ公園→三段の滝→磯部堰
→頭首工公園→能徳寺→芝桜ライン→JR 相武台下駅(Aコース約9km) 20名解散

Aコースの続き→鈴鹿明神→星谷寺→小田急座間駅(Bコース約12km)15時30分解散

参加者:藤崎(L) 饗場(SL) 常盤(SL) 佐藤伊 鈴木淳 勅使河原 吉越 吉野 小作 五十嵐志
五十嵐し 神谷 戸田 鈴木徳 平石 大平 奴田 伊藤眞 小野里 青松 奈良 内田絵 濱崎
佐藤繁 新谷 内田成 深瀬 河野 長井 小山文 小山美 宮野 福士 清水修 山川 横田
中川 市村 草野 高木 山下 山口 丹後 清水 志村 桑原 大島 橋本 小田 49名
下田(東京w) 一般2名/小田正 斎藤 合計 52名



無量光寺・一遍上人像の前



河野: ちょうど1週間前、南高尾山稜に行くとき、原当麻駅でリュックを背負った中高年の男女が沢山降りました。どこに行くのかなと思っていたら芝桜を見に行っただけなのでしょうね。今回は時期がちょっと遅かったようですが、土手いっぱい広がる芝桜は見事でした。大風の骨組みが河原にありましたが、揚がっているところを是非見たいです。例会の良いところは久しぶりに顔を見せる方や、沢山の方と楽しくお話が出来る

ことですね。青空の下で相模川の流れを見ながらのんびり歩き、のどかな時間を過ごすことが出来ました。

濱崎：予報では最高が27度にもなるということだったので、大きめの水筒を持って出かけました。52名という大所帯で、相模原無量光寺と藤沢遊行寺の縁を聞き大山を望みながら相模川の土手をお散歩します。芝桜は残念なことに水不足のようでまいちでしたが、「星谷寺(しょうこくじ)」で七不思議を探したり、初めてお会いした方も話が弾んで春の楽しいウォークになりました。



100畳敷き風の骨組み



七不思議の星井を覗く

内田絵：私たち夫婦は5か月ぶりの出席で、会う人ごとに「お久しぶり！」から始まる会話を交わしながらのウォーキングでした。最初に寄った当麻寺は予想以上に立派で、小山さんの名解説でお寺の歴史を教えて頂きちょっと賢くなった気分。肝心の芝桜は・・・8年前に来た時は、じゅうたんを敷きつめた様な紅白の美しさに感嘆したものでしたが、今年は花の時期が過ぎていたと云うより手入れが行き届いていないのでは？という残念な状態の花を見る事になってしまいました。リーダーのご苦労を思うともっときれいに咲いていて欲しかった。でも青空のもと木陰の爽やかな風を受けながらのウォーキングは楽しいものでした。

大平：夏を思わせるこの日、原当麻駅には50余名の参加者が集まっています。さて本日の目玉は相模川の日本一の芝桜を楽しみにしていましたが、すでにまばらになった芝桜、河原には5日に開催される大凧揚げの準備中でした。川向うには丹沢連山が見え、絵を描きたくするような風景を横目に見ながらの背中がびっしょりになった、真夏のようなウォーキングでした。リーダー、サブリーダーご苦労様でした。



鈴鹿明神・代表で参拝



吉野：原当麻駅の階段を登りかけ、あっ網棚に荷物！と振り返ると無情にも電車はゴトゴトと発車。駅員が橋本駅に電話で聞いてくれ、有無が10時に分かるという。今日は皆の後

をのんびり歩こうという緊張感ゼロの参加がこの原因です。ザックがあつたら後を追いかけますと別れた後、橋本駅に貰いに行くが、中を確認しても公的な身分証明書が無ければ渡せないと言われ、平塚の自宅に取りに行くはめに。橋本駅まで戻ってザックを受け取り、折角だから芝桜でも見て行こうと下溝駅から歩いたが、芝桜は終わっていてがっかり。気の緩みで一日振り回されたウォーキングでした。

～自然の大舞台を、見たり感じたり元気に歩きました。～ <常盤>

鎌倉古道上道復活悲しみの道のり NO. 2

2015年3月22日(日) 晴れ

23000歩 14km

コース:JR町田駅10時出発→鹿島神社→町田天満宮→杉山神社→境川川沿い→定方寺公園→熊野神社→鶴間公園→五貫目町ニュータウン(是より横浜)→瀬谷八幡神社→妙光寺(瀬谷八福神)→善昌寺(瀬谷八福神)→瀬谷銀行跡→日枝神社→徳善寺(瀬谷八福神)→相鉄線ガード→相鉄瀬谷駅15時30分

参加者:平石一(L) 佐藤伊 吉越 小作 神谷 熊坂 奴田 小野里 青松 佐藤繁 藤原和 渡辺ち 深瀬 平野 沢崎 宮野 小島重 福士 清水修 栗田 山川 中川 市村 草野 富樫 山下 中村ゆ 清水靖 大島 塩川 小田 31名 一般/井口 来栖 橋本 溝部 藤沼 合計36名



2月の鎌倉古道が途中で雨にたたられた記憶から、お天気が心配でした。今回は予報から晴れで当日も恵まれました。集合場所のJR町田駅改札口に36人全員が集まりました。駅すぐの鹿島神社で初参加者の紹介と準備体操充分いたし。班分けを9人グループで4つに別け班長さんを決めました。町田天満宮では天神さんの由緒などちよっぴり話し全員に聞いていただきました。是より鎌倉古道になるのですが、新興住宅地とマンションの間の舗装道路が信号待ちで分断となる道のりですが、頻繁に先頭が待ち団体行動になるように務めました。歩めば連翹や雪柳が庭先で微笑んでいます。金森天神社の小さな祠のまわりに椿の花が落ち絨毯の様子となり見事でした。また寄り道に境川に出て土手歩きも楽しみましたが、杉山神社周辺は鎌倉古道も大曲して道のりが確定されていない場所だそうです。急遽熊野神社に寄りましたが、熊野古道に関連する熊野本宮が有名な世界遺産の山岳信仰の本山であります。昼食後に寄った鶴間公園は武蔵野の面影豊かな森林公園で桜の時期に再訪したいですね。午後からは横浜に入りましたが、寄り道して五貫目町のニュータウンは将来の住宅地を見て歩くようでした。瀬谷の中屋敷周辺になると瀬谷八福神の寺院と瀬谷銀行跡地など明治の絹の道しるべが残され繁栄の跡を確認できました。日枝社のけやきの大木が大空になびき歴史のいぶきを感じました。15時半には開発直前の瀬谷駅に36人全員が無事到着できました。今回も多数の方々から協力いただけたことに感謝いたします。 <平石>

鍋割山に鍋焼きうどんを 食べにいこう！



2015年3月28日(日) 曇り時々晴れ 30000歩 21Km

コース: 渋沢駅(7時50分バス)→大倉→二俣→後沢乗越→鍋割山→小丸→金令し→花立山荘→堀山の家→大倉→渋沢駅(17時55分解散)

参加者: 河野(L) 勅使河原 五十嵐志 平石 中村年 山内 小山文 小山美 加来 高橋紀 山下 山口 中村ゆ 平吹 計14名

丹沢山塊をバックに念願の鍋焼きうどんを食べて満足顔！



頂上はまだまだですか？



一年半前の鍋割山で美味しそうな鍋焼きうどんを横目でみて今度来るときは絶対食べるぞ！という思いがやっと叶いました。登るにつれて真白な富士山の頭がだんだん大きくなり、見える位置も変わってきます。もう少し、もう少しが長くて足がパンパンになりましたが、その後のうどんの美味しかったこと！下りの大倉尾根は想像以上に長く階段や石も多くて疲れしました。KWCにしてはかなりの健脚コースだったせいか、足がつってしまった人や転ぶ人が複数で反省することがたくさんありました。五十嵐さんのもっていた漢方薬やアミノ酸のお蔭で早く回復しましたが必携品だと思います。また滑落したときの用具やケガをしたときの手当などどうするのか、など多くの課題が残りました。 <河野>



ハケの道へ 2 ハケの森とハケの道を連ねて野川へ

2015年3月31日(火) 快晴 14000歩 約10km 山岡先生案内

コース:JR武蔵小金井駅10時30分→武蔵小金井駅→滄浪泉園→寛政六年庚申塚→せせらぎの小道
→幡随院→質屋坂・金蔵院→小金井小次郎の墓→小金井神社→ハケの美術館(湧水)・ハケの小
路→武蔵野公園→野川公園と自然観察園→出山遺跡→みたか水車博物館→東京天文台下(解
散)→バスで武蔵境駅

参加者:山岡先生(案内) 吉越 勅使河原 伊藤眞 佐藤繁 藤原 渡辺ち 深瀬 小島重 山川 中川
中村ゆ 草野 山下 小島ま 大島 橋本 小田 一般/康 東京W・前 計20名

渡辺ち:皆さんと別れてから国立天文台の入り口を見つけ、キャンパス内を見学

家は瀬谷区ですが八王子駅経由JR武蔵小金井駅に1時間半程で着きました。もっと遠い場所と思い込んでいましたが、交通の便は良いようでした。初めての武蔵野地区ということで、東京都というイメージとは思えない程、竹林等の自然がたくさん残されていました。住宅地の間、小川と細道をウォーキング、田んぼもあり、カワセミという綺麗な色を持った鳥に遭遇、満開の桜も楽しめたとても気持ちのよい一日を過ごすことが出来ました。



皆さんと別れてから、すぐ国立天文台の入り口を見つけ、キャンパス内を1時間半程見学、広い草地に立派なソメイヨシノが植えられてありました。帰りは新小金井駅経由武蔵境駅からで、ちょうどラッシュにぶつかってしまいました。途中武蔵境駅ホームから見えた夕陽が、とてつもなく大きくみえたんですよ。近くに住んでいる友人に、なぜ大きく見えるのか、聞くつもりです。



写真/野川公園を歩く山岡先生(中央)
山下さん(右) 前さん(左)

山下:「ハケの町・町内会」が目にとまりました。快晴の中、前回ゴール武蔵小金井を出発する。まもなく山岡先生より次回「東京駅」が最後と報告があり「がっかり雲」が広がります。気持ちを新たに歩きだすと、まもなく道票に「歴史と文化の散歩道」とあります。掲示板に「ハケの町 町内会」が目にとまりました。住民の「ハケ」を大切に保存し愛していることが伝わってきます。野川の淵は移り変わる季節の代表、桜が雪のように積もって見えます。見事で立派です。時折、花散らしの風が肌を気持ちよくし通り過ぎて行きます。

素敵な場所を知ることができて、山岡先生及び神奈川ウォーキングクラブに感謝で一杯の一日でした。

陽春の鎌倉歩き



2015年4月8日(水)雨

12000歩

約9km

(氷雨の鎌倉歩き)

コース:鎌倉駅西口→市役所通り→御成トンネル→新佐助トンネル→長谷大谷戸交差点→浅間神社
→裏大仏ハイキングコース→葛原岡神社→山之内配水池→台峰展望台→台峰尾根道→神明神社→成福寺→大船駅解散

参加者:仲(L) 佐藤伊 勅使河原 吉越 神谷 戸田 熊坂 小野里 菊池 平野 小林俊 山川 市村
小島重 草野 小田 会員16名 前(東京W)1名 計17名



葛原岡神社手前広場の7分咲きの海棠の前で



神社からのロープでの下り



寒い中 東屋での昼食

小林俊:今日はあいにくの悪天候のため、「陽春の鎌倉歩き」という訳にはいきませんでした。リーダーの計らいで楽しい時間を過ごすことができました。

天気予報は小雨で気温は3℃～5℃冬並みの天候。コースを変更し決行することにした。台峰緑地展望台から台峰尾根コースを下ることにしたが、横道が多くあり台峰緑地を歩いたことのある吉越さんと相談しながら道を探した。だいぶ右寄りの住宅街に下ってしまったが最終到着地の神明神社には無事到着できた。予定にはない成福寺を参拝し大船駅には13時に到着し解散した。

雨の日の装備の大切さがよくわかった1日がありました。 <仲>



櫻満開の東屋で休憩

“ミステリースポット”で海底ウォーキング

2015年4月15日(水) 晴れ一時小雨 14000歩 9km

コース:京急川崎大師駅(10時出発)→川崎大師→大師公園・瀋秀園→千鳥運河→ちどり公園→謎の海底トンネル→東扇島→川崎マリエン→バスで川崎駅(解散)

参加者:小島重(L) 青松(SL) 勅使河原 平嶋 常盤 神谷 吉留 平林 鈴木徳 大平 仲 奴田 伊藤眞 菊池 熊島 佐藤繁 藤原和 深瀬 小林俊 森川 井内 宮野 福士 落合 中嶋 市村 鈴木美 清水靖 平林勝 志村 桑原 山本 小林久 塩川 橋本
一般/片岡 東京WC前 計37名



謎の海底人道トンネル

川崎に海底人道トンネルがあることは、殆ど知られていなかったようです。このトンネルは、自動車専用道の中に事故時の避難用として設けられ、その後一般に開放されました。ただ日中は通る人もなく、女性が一人で歩くには勇気がいるかも知れません。最後に行った川崎マリエンは、展望台からの眺めが素晴らしく、房総半島・三浦半島からスカイツリーまで望める絶好の場所です。今回は終始天気予報に振り回された一日でしたが、普段はあまり馴染みのない川崎市の臨海部を、皆さん

んに知っていただけたのではないかと思います。 <小島>

神谷:川崎に歩いて渡れる海底トンネルがあることを知り、一度行ってみたいと思っていた矢先、今回の企画に興味を持ち参加しました。ちどり公園で昼食後、いよいよ海底トンネルに入坑です。階段を降りると果てしなく伸びる道路は圧巻、20分ほど歩くと東扇島に到着です。ミステリアスで面白いウォーキングでした。

森川:天気予報では午後から天候急変ということでしたが、大したこともなく久々に参加したウォーキングを楽しめました。工場や倉庫群を抜けて着いた、ちどり公園や川崎マリエンも気持ち良い所でした。海底トンネルも一人だったら怖いけれど、皆で歩けば大丈夫!

市村:大師公園の一角には瀋陽市との友好記念の瀋秀園、中国式自然山水庭園で別世界空間です。しばらく歩くと夜光町の由来「平安時代……弘法大師像を引き上げたところ」の案内板、今はタンクローリーが行き交う工場群。京浜運河海底トンネルの海底ウォーキング初体験。地上51mのマリエンからの絶景。川崎発見ウォーキングでした。



大師公園内にある瀋秀園

さくら吹雪の三浦アルプス

二子山～森戸川経由乳頭山



2015年4月19日(日) 花曇り 歩行時間5時間 23000歩 16Km

コース:JR東逗子駅(9時30分出発)→沼間小学校→上二子山頂→森戸川源流

→頭馬観音→乳頭山頂→塚山公園→京急安針塚駅(15時40分解散)

参加者:平石(L) 勅使河原(SL) 中村年(SL) 河野(SL) 五十嵐志 五十嵐し 小野里 青松 濱崎
高梨 山内 加来 栗田 横田 佐々木 中村ゆ 志村 大島 小田 計19名



三浦アルプスも、4回目となり最大の見所の森戸川を遡り岩盤の上に流れる水の光輝きに目を奪うほど堪能できます。緑の杜も冴え返り、小鳥が交互に唄います。最初の上二子山までは登り一辺倒の単調な道でしたが、森戸川の下り口から登山路は湧水の中のようになりました。今日は水量が多そうなので巻

き道歩行も実行いたしました。サブリーダー3名と男子組のサポートで難所をカバーし馬頭観音分岐で昼食としました。昨年2月の大雪登山で退散した乳頭山手前のこぶも難なく通過して山頂の大展望をほしいままにすることができました。乳頭山から仙元山方面に急降下してさらに南に折れアップダウンはあるものの畠山につきました。そこは真下が横須賀米軍基地で原子力空母ジョージ・ワシントンが停泊しています。トイレ休憩出来る塚山公



乳頭山頂余裕あり

園に進路変更して安針塚駅につきやっと安心できました。今回はバテルことはありませんでしたが、ザイルなど補助する用品の必要性を感じました。水については4リットル持ち込みました。山の水は飲めそうにないので安心できました。

<平石>

花吹雪には遅すぎましたが爽やかな新緑の山登り、スリリングな川歩きが楽しかったです。<中村年>



森戸川源流を歩く



つながいの森から金沢動物園

参加者:平嶋(L) 鈴木徳 熊坂 仲 小野里
熊島 新谷 中村 平野 小林俊
渡辺り 合計11名

コース:金沢文庫駅10時→六国峠ハイキング
コース→ののほな館(解散12:30分)



しばらく工事中だった六国峠ハイキングコースへの登り口が通れるようになった。能見堂跡の青々とした原っぱで自主ストレッチ。今日は動物園前で解散なので園内に入るかそのまま帰るかは自由なのでお昼ご飯を食べながら相談ということにした。歩きなれた道なので草花の名前を熊坂さんと確認しながらのんびりと歩く。ののほな館で鳥や動物たちの剥製を見たり触ったりして眺めの良い展望台で昼食。お腹が満たされた後3名が帰り残りの8名で動物園に入ったが、気が付けは2時間たち、その後氷取沢までのんびりと歩きました。<平嶋>

春の息吹豊かな大室山

2015年4月29日(日) 曇り 歩行時間6時間30分 28000歩 18km

コース:新松田駅(7時20分バス)→西丹沢自然教室→用木沢出合→犬越路→大室山→加入道山→白石峠→用木沢出合→西丹沢自然教室(16時20分バス)→新松田駅(17時45分散散)



参加者:河野(L) 五十嵐志(SL) 勅使河原 山内 清水正 渡辺哲 高橋紀 小島ま 計8名



以前、畦ヶ丸山に登った時に、どっしりと構える山が見え、一度は登ってみたいと思っていました。西丹沢自然教室の周りの山は新緑がまだら模様になりばめられ、ヤマザクラも咲いていて感動です。用木沢出合から沢沿いに登ってようやく犬越路の峠に着きました。マメザクラ、スマレが咲いていて疲れを癒してくれました。山頂近くは木道となっていて良く整備されていました。大室山には12時20分に着きましたが、なんとこれは4

0代のコースタイムです。大室山からの下山道は荒れていて注意深く急坂を下りました。紫色のキランソウ、フデリンドウ、キクザキイチゲ、エイザンスミレそしてタチツボスミレが咲き、マルバタケブキ、アツモリソウそしてトリカブトが特徴ある葉で群生していました。石がごろごろした沢を下り、木の橋を何度も渡り林道に出ました。今回はペース配分が良く、誰一人落伍もなく下山ができて感謝です。 <五十嵐>

南高尾山稜

2015年4月25日(土)晴れ時々曇り

行動時間 4時間40分 17000歩

コース:八王子駅→バス→大垂水峠10:40→大洞山(536m)→中沢山(494m)→高山(475m)→三沢峠→梅の木平→高尾山口駅15:20

参加者:吉野(L) 神谷(SL) 勅使河原 饗場 熊坂 青松 小野里 伊藤眞 藤原 深瀬 平野 奈良 渡辺哲 宮野 小田 志村 河野 山内 栗田 草野 山口 中村ゆ 市村 横田 丹後 小島ま 橋本 塩川 長井 清水正 高橋紀 合計31名



市村:関東ふれあいの道・東京編は健脚コース。参加の気持と「健脚」という名のプレッシャー。「コースが半分になっている。とにかく1回目に参加しよう」と八王子駅へ。

バスで甲州街道を西へ。途中の新緑のイチヨウ並木が素敵でした。出発は大垂水峠バス停から。

上り道を40分程でコースの最高峰536mの大洞山。道

は東京都との県境で、中沢山・泰光寺山(高山)への上り下りは少し堪えました。眼下に津久井湖が見え隠れ、これで「湖の道」という名称なのかと納得。見覚えのある三沢峠、梅の木平には昨年11月の「峰の薬師のみち」と同じコースの下り道。「健脚も半分ならばやや健脚」の健脚デビューでした。

奈良:JR八王子駅からバスで約45分、甲州街道沿いに進み、大垂水峠バス停下車。歩道橋を登っていく所から関東ふれあいの道・東京版が始まった。

第一回は「湖のみち」でコースは全長16.2kmの半分。南高尾山稜の尾根道で大洞山～コンピラ山～中沢山～泰光寺山～三沢峠と500m前後のピークを登ったり、降りたり。途中でちょっとメタボな観音様に出会ったり、津久井湖の展望がパーッと見られた「展望台」を通ったりで、午前中はお天気も良く暑いくらいの陽気。午後からは曇ってきて、雷がゴロゴロ。なんとか梅の木分岐までできて足早に下山。新緑のまぶしい中の低山縦走、ちょっぴり疲れたけれど楽しく歩く事ができました。「健脚

コースなのでまき道は行かない」との会長の言葉にはげまされ、正規のルートで全員完歩することができ感謝です。次回以降もがんばってできるだけ参加し「ふれあいの道」を歩くのを楽しみにしています。

スケッチ・カメラウォーク（小網代の森）

2015年4月30日（木）曇りのち晴れ 13000歩 7.5km

コース：三崎口駅→小網代の森→北尾根→三崎口駅

参加者：吉越（L） 市川 濱崎 斉藤優 小山文 森川 小島重 山川 山下 小林久

一般／大磯 山本 石原 合計13名



4月末には小網代の森の藤の花がすばらしく綺麗ということで、急きょ吉越さんに、スケッチとカメラの合同の企画を予定に入れてもらいました。一般の方3名にも（1名カメラ希望、2名がスケッチ希望）参加してもらえました。

ボランティアの方々の努力もあり、きれいに整備されていました。カメラ散歩の方には、天気が少し残念な曇り空ではありましたが、どちらも満足していただけれたかなと思いました。＜斉藤優＞



カメラの方々の作品は、小山さんにホームページにUPしてもらいました。是非ご覧ください。

＜斉藤優＞

風薫る五月鎌倉ゆっくり散歩

5月8日(金) 晴れ 10000歩 7.5km

コース: 北鎌倉駅→東慶寺(拝観)→浄智寺→長寿禅寺(拝観)→亀ヶ谷切通し→化粧坂→葛原ヶ岡→
銭洗い弁天→佐助稲荷→鎌倉駅

参加者: 中村年(L) 仲(SL) 平嶋 熊坂 大平 平野 小林俊 佐藤伊 神谷 戸田 平石 小野里
菊池 沢崎 清水正 長井 小島重 福士 穴原 小田 武倉(当日入会) 21名
TWC前1名 一般参加者23名 計45名



朝日新聞(マリオン掲載)で一般参加者が23名、KWCの皆さんのご協力でする事に鎌倉駅に帰る事が出来ました。
81歳の参加者の方も心配でしたが完歩されました。反省点は色々ありますがホッとしています、有難うございました。
(紅葉の長寿禅寺が楽しみです)

<中村年>

頼朝さんの頭上にはカラスが・・・そしてその前では、仁王立ちの人が・・・

鎌倉古道上道復活悲しみの道のり NO. 3

2015年5月10日(日)快晴 23000歩 14km

コース: 瀬谷駅9時50分発→長天寺(ダルマ大師)→宝蔵寺(弁財天)→西福寺(布袋尊)→左馬神社→相川寺(福祿寿)→全通院勢至堂(寿老人)→宮久保公園(昼食)→柳明神社→本興寺→下飯田神社→境川散策→鯖神社→富士塚城址→地下鉄下飯田駅15時30分解散

参加者: 平石(L) 熊坂(SL) 平野(SL) 勅使河原 小作 奴田 小野里 青松 濱崎 佐藤繁 藤原
深瀬 宮野 伊藤美 栗田 市村 草野 平林勝 志村 小島ま 塩川 橋本 藤沼(当日入会)
一般/溝部 合計24名



鎌倉古道上道も横浜に入り、鎌倉が近くなり瀬谷八福神のダルマ大師に立ち寄る。鎌倉古道に戻り弁財天から布袋さん最後は寿老人で集合写真を撮り、八福神めぐりの完歩を祈念いたしました。さらに鎌倉を目ざし、地元の史跡を訪ね境川のサイクリングロードを藤沢側を歩き最後は湘南台の鯖神社まで歩きました。そこで湘南台から帰るグループと別れ最終は地下鉄下飯田駅で解散いたしました。今回は花に飾られる道のり

でした24名の参加者全員の協力でコース案内と交通安全を確保できました。次回は鎌倉時代の泉小太郎伝説の検証をしながら遊行寺まで歩きます。最終回は遊行寺から鎌倉入ります <平石>

野島公園でバーベキュー大会



2015年5月13日(水) 晴 6km (11,000歩)

コース:金沢八景駅(10時)→上行寺東遺跡→上行寺→平潟橋→野島公園 BBQ一会場→野島公園駅

参加者:菊池(L) 勅使河原 平嶋 神谷 熊坂 仲 大平 伊藤眞 佐藤繁 平野 中村年 小林俊
穴原 合計13名



日頃の皆さんの心掛けを証明するように台風は夜のうちに通り抜け、朝から気持ちの良い5月の青空が広がる絶好のバーベキュー日和でした。ウォーキングは仲さんにお願ひし、BBQ材料の買い物・運搬は平嶋さん、中村さんに頼み、炉の当番も平野さんをあてにして、リーダーは「カンパニー」と同時に仲さん、熊坂さんに差し入れてもらった酒、おつまみを始め、焼きあがってくる料理とアルコールなどに手を出しているうちに酔っ払ってしまい、当原稿の写真も伊藤眞さんにお借りする始末でした。メニューは大凡次の通りでした。また来年

5月に「初夏?のBBQ」開店します、ぜひご参加ください!焼肉(牛タン含む)、イカ焼き、ウインナー、魚の干物(ハタハタとししゃも)、焼きそば、玉ねぎ、バナナ ビール、焼酎 サワー、ワイン、梅酒等ですが、その他希望があれば取り揃えますヨ。 <菊池>

不老山ハイキング

2015年5月17日(日)晴

行動時間 6時間30分 22500歩

コース:新松田駅(バス)→山市場(9時10分)→番ヶ平→不老山(928m)→八重桐の池(中島貯水池)→金時神社→駿河小山駅(15時40分)

参加者:吉野(L) 勅使河原 饗場 平石 熊坂 濱崎 中村年 平野 河野 小山 小山 清水正
伊藤美 栗田 山口 中村ゆ 横田 高橋紀 平吹 大島 小田 21名

新松田駅から西丹沢行きのバスの混雑を心配したが、臨時便や予定時刻外のバスがあって、登山口の酒匂川の吊橋は計画時間前に渡る事ができた。登り始めるとすぐに歩きにくい急坂が始まり、まだ目が覚めていない重い体を2時間かけて番ヶ平800mへと運ぶ。ここからは山椒バラが楽しみの不老山はあと少しと頑張るが、山頂の花のつぼみはまだ固くてがっかり。世附峠分岐から雲の上に頭が微かに見える富士山を後に、金時公園への道をとって下山開始。林道沿いの山道を1時間30分歩いて、新緑に映える伝説の「八重桐の池」に到着し大休止となる。池の中を動き回る15センチ程のサンショウウオに別れをつげ金時神社へ。ここで今日の目的の山椒バラに出会い、その清楚な姿に満足した一日になった。 <吉野>



～運営委員会だより～

第9回運営委員会 2015年3月27日(金)15時30分 場所:県連事務所3階

68号機関紙発送作業13時より

出席:平野/議長 中村/書記 平嶋 藤崎 吉野 吉越 小山 平石 斉藤 神谷 石川 仲 佐藤 13名

■ 機関紙68号 69号 (吉野)

◎69号、一覧表にて担当者等再確認す。

◎ホームページ用の予定表作成について→経過途中でなく完成後に作業を進める。

■5/30(土) 総会の準備

①退会者/10名 現在127名

②1年間のまとめと2015年度の計画→担当部門ごとに総括。

■例会・オプションの雨天順延の取扱について担当者と協議要

■山古志の計画→2日目は伊香保。4/17 12時より打ち合わせ

■マラソン大会ボランティア 4/12 4/29

◎予定者 平野 小林 熊島 戸田 △熊坂



第10回運営委員会 2015年4月27日(月)15時 場所:県連事務所2階

★関東ふれあいの道実行委員会13時 ★山古志実行委員会14時30分

出席:菊池/議長 平野/書記 平嶋 吉野 吉越 小山 平石 斉藤 神谷 石川 仲 常盤 中村13名

■機関紙 69号について(吉野)

今回の印刷は6枚。ページレイアウト変更時は担当及び運営委員に連絡をする。感想文を早めに提出。

■総会準備について(吉越)

第14期の収支計算報告書の概要説明、今期コース企画及び担当者の集計、今期1年間のまとめ及び2015年度の課題・計画洗い出し。

■関東ふれあいの道(神谷) 東京編の第1回目の結果と7月以降のリーダーの推薦

■山古志実行委員会(平嶋)

現実行委員4名から6名に強化した。神奈川は40名限定で参加募集。計画のパンフを作成する。

■例会・オプション 4/29鎌倉ゆっくり散歩企画(中村) マリオン掲載

■関東ブロックの今後の課題(吉野) 交流ウォーク 11/21 川崎方面 企画は小島さんに相談中

■次回運営委員会等日程

・総会準備:5月28日11時印刷製本 ・機関紙:5月25日11時印刷製本 ・運営委員会5月28日
15時 次回議長/斉藤 書記/小山



連載

いつも歴史や地理に関するウォーキングでお世話になっている山岡先生のエッセイを毎号掲載しています

オフィス地図豆 店主

やまおかみつはる

山岡光治さん

《プロフィール》

地図と測量に関する著書を発表することを含め、楽しく、易しく地図測量を紹介することで、その理解者をふやしたいと願って活動してこられました。現在は、主にカルチャー教室講師やボランティアでの地図を広げて街歩き、野歩きの案内人などをされている。

1945年 横須賀市生まれ

1947年から北海道歌志内市在

1963年 美唄工業高校を卒業し、国土地理院に入所。2001年に国土地理院を退職

2005年 「オフィス 地図豆」店主となる。茨城県在

著書は、「地図読み人になろう」日貿出版社(09年10月)「地図をつくった男たち」原書房(12年12月)

「地図は、どのようにして作られるのか」ベレ出版(13年10月)など多数。

2015年9月に開催される交流ウォーク

「たくましく復興する山古志を歩く」にちなんだエッセイ (ウォーキングだより68号のつづき)

「よみがえれ山古志村」

“やまちゃん”の机の周りには、書棚があって、その一角は文書整理箱といったものが占めている。その箱の大部分は、ライフワークともいえる地図測量史跡や地図測量人関連の文書コピーが整理されている。他には、「stone」「完了資料」「未整理」などと書かれたものもある。

Stoneは、三角点などの測量標石をめぐる同好者の資料を入れたものである。未整理の箱の中には、「地図から消えた町の思い出」といったテーマの紙袋がかなり前から入っていて、“やまちゃん”には、そのことが気になっている。その資料を元にして書き上げたいと思っている物語は、“やまちゃん”のふるさとから始まるだろう。

題材になる、ふるさとの狭い谷間を蛇行する小さな川は、石炭で汚れ、当時の子らには口にするのもままならなかったチョコレート色のまま流下し、石狩川へと注いでいた。川に並行する線路には、黒いダイヤがびっしりと詰まれた貨物列車が、どこまでも長く連結されて坂道を落下するように進み、港へと向かう。子らは、学校の行き返り鉄道線路が望める高台に座って貨車を引く機関車の勇ましさをいつまでも眺めた。そして、祭りの日、うなぎの寝



炭住街のこどもたち

床状の谷底にへばりついた小さな市街地は、肩が触れ合うほどの老若男女であふれた。サーカスや見世物小屋には、蛇娘やろくろく首を画いた看板が並び、そのとなりにには爆音を響かせるオートバイサーカスの

小屋も張られた。神社の境内下の人だかりの中には、莫塵の上に火事で焼け出されたのだという万年筆を売るおじさんがいた。独特の語り口で声を上げていたのは、見世物小屋や万年筆売りの男だけではない。バナナ売りもいた。さらに、切り傷にいいという小さなケースに入った薬を商うおっさんが、包丁を腕に当て血を流しながらの熱演に、観客はときおり目を背けながらも聞き入る。石段を上って境内に入れば、村芝居の舞台があつて草むらに座った男女からは笑い声が溢れた。あの時のざわめきはどこへ行ってしまったのだろう。



故郷を訪れても、神隠しにでもあつたかのように、炭鉱町の往時の面影のどの一片も全く残っていない。それは、あたかもノートの隅にあつた落書きを消しゴムでこすつたかのように失せて、人影どころか家並みさえも見当たらない。結果、町を流れる川は澄み、辺りの山は緑で溢れ、開拓以前の風景を表現したかのような、まったく異なる小さな集落が存在するのだ。

もちろん地図の中でも、過去のそれは読み取れない。もし、むかしを知りたいければ残された過去の地図を並べ見るしかない。

“やまちゃん”の仕事は、その地図を作ること、書きかえることであつた。

高度成長期を迎えたころの地図には、“やまちゃん”らの手で新しい住宅地や道路が書き加えられたが、一方では、エネルギー革命などのことで、消える住宅地や田畑もあつた。それは、ダムに沈んだ町、自然災害で消えた集落、都市化で消えた下町といったものである。地図の作り手は、その都度それを消してきたから、新しい地図に昔の痕跡は残らないのだ。

そのような仕事をしてきた中での新潟県中越地震のニュースであつた。

それは、山古志村で育てられていた錦鯉をヘリコプターで救出する映像であり、国土地理院が航空写真から得た被災状況を把握し、地図化した資料に見えた山古志村の風景である。

昭和55年ごろ、この地を管轄する国土地理院の出先にあつた“やまちゃん”、山古志村を含むこの地域の地図修正箇所を空中写真から地図化する「図化」を担当した。

山間地では、休耕田と化した沢の奥深くまで続いていた水田記号を削り取つた。そこに存在した小さな集落の名称もいくらか消し去つた。そして、山古志村周辺では、かつての水田を錦鯉の池に書き換えることもした。新しい地図には、数え切れないくらい沢山の池が出現したが、「果たしてそんなに多くの池があるのか」



「現地を見ていない“やまちゃん”（現地の調査は他の者が担当した）疑問に思いながらも、まいにち作業を続けたものだった。

そして地震、池の散在するニュース映像を見ながらその存在を確信しつつ、なぜか、あのざわめきにあふれた北のふるさとを思い浮かべた。オーバーラップするように脳裏に描かれる山古志の地図と地図を作る風景、そして住まいする人の姿。いざとなると無責任で、無力を自覚している“やまちゃん”

は、あの「何かお話ししてくれませんかの一」と電話をくれた A さんとおなじ越後の人々が、地震に負けず、人が、家が、野山が蘇ることを強く祈つた。消しゴムでけしたかのように失せた町とならないことを願つて。

（お断り。これは、2015年新日本スポーツ連盟に方々が、たくましく復興を続ける山古志に出かける予定であることを聞いて、著者が2004年冬から2005年に書いたものを、書庫から取り出し、手を入れたものです。）

森と海の真鶴半島



2015年7月20日(月・海の日) 約12km

集 合：JR東海道線・真鶴駅9時45分 10時出発

コース：荒井城址公園→お林展望公園（中川一政アトリエ）→森林浴遊歩道→番場浦遊歩道→潮騒遊歩道→真鶴岬→三ツ石海岸→ケープ真鶴→お林遊歩道→森林浴遊歩道→琴ヶ浜→貴船神社→真鶴港→真鶴駅

相模湾に囲まれた真鶴半島はシイ、クスの巨木が生い茂り、遊歩道を歩きます。磯遊びが出来るポイントがいくつかあり、特に三ツ石海岸の景観は圧巻で、引き潮時には渡ることも出来ます。



- [参加費] 一般500円 会員無料
[主 催] 新日本スポーツ連盟神奈川ウォーキングクラブ
[電 話] 045-430-5665 (神奈川県スポーツ連盟内 平日10時~17時)
(お気軽にお電話下さい) FAX 045-430-5666
[メールでのお申し込み] info@k-walk.main.jp (神奈川ウォーキングクラブ)

2015年7月-1 神奈川ウォーキングクラブの予定と見所

1 日 (水)	一 般	<p>「日野 新撰組ふるさと巡り」 約10km 集 合:日野駅10時30分 コース:宝泉寺→八坂神社→日野宿本陣→大昌寺→新撰組ふるさと歴史館→日野中央公園→万願寺中央公園→土方歳三資料館→石田寺→新井橋→向島用水親水路→高幡不動尊→高幡不動駅電車で立川駅(解散) ★宝泉寺(新撰組六番隊隊長:井上源三郎の墓) 日野宿本陣(都内に唯一残る本陣建築)新撰組ふるさと歴史館(新撰組と幕末維新・甲州道日野宿をテーマとした展示館)石田寺(土方歳三の墓)他いろいろ新撰組に関わる史跡や資料館があります。 その他:日野宿本陣+新撰組ふるさと歴史館(500円) 土方歳三資料館(500円) 申込み:仲 090-2212-8821</p>
6 日 (月)	一 般	<p>緑陰の風を求めて公園を歩いた後「隠れ家で蕎麦を」 約11km 集 合:市営地下鉄センター北駅 9時 会員限定20名 コース:センター北駅→杉山神社→牛久保公園→徳生公園→山田富士公園→山田神社→早淵公園→せせらぎの道→新栄高校北口→神隠→「手打ちそば雅遊庵風の陣」→神隠→新栄高校北口→せせらぎの道・せせらぎ公園→市営地下鉄仲町台駅 ★店が狭いので一組10名づつとし、時間をずらします。 申込み:平野 090-9327-5691</p>
12 日 (日)	健 脚	<p>高水三山ハイキング 歩行時間 4時間 集 合:立川駅・青梅線ホーム 9時 コース:立川駅→青梅線→軍畑駅→平溝→高水山(759m)→岩茸石山(793m)→惣岳山(756m)→御岳駅 ★初夏の楽しい低山ハイキングです。 申込み:吉野 080-1099-3581</p>
20 日 (月) ・ 祭	例 会	<p>森と海の真鶴半島 約12km 集 合:JR東海道線・真鶴駅9時45分 10時出発 コース:荒井城址公園→お林展望公園(中川一政アトリエ)→森林浴遊歩道→番場浦遊歩道→潮騒遊歩道→真鶴岬→三ツ石海岸→ケープ真鶴→お林遊歩道→森林浴遊歩道→琴ヶ浜→貴船神社→真鶴港→真鶴駅 ★相模湾に囲まれた真鶴半島はシイ、クスの巨木が生い茂り、遊歩道を歩きます。磯遊びが出来るポイントがいくつかあり、特に三ツ石海岸の景観は圧巻で、引き潮時には渡ることも出来ます。 申込み:常盤 090-8016-3593</p>
23 日 (木)	一 般	<p>中井蓮池の里 約14km 集 合:小田急線秦野駅 10時 コース:秦野駅→中井中央公園→蓮池の里→緑ヶ丘中央公園→JR 二宮駅 ★赤・ピンク・白と、色とりどりに咲く大輪の蓮を観賞する。 申込み:高橋文 080-1115-4849</p>
25 日 (土)	健 脚	<p>関東ふれあい 東京コース 鳥の道2 歩行時間 4時間 集 合:高尾駅JR北口9時(9時12分の小仏行バス) コース:高尾駅→小仏バス停→景信山(727m)→小仏峠→小仏城山(670. 3m)→弁天橋→相模湖駅 申込み:河野 090-5201-0867</p>

2015年8月-1 神奈川ウォーキングクラブの予定と見所

<p>1 日 (土)</p>	<p>一般</p>	<p>大井町のひょうたん祭り 約14km 集 合：小田急線新松田駅 10時 コース：新松田駅→酒匂川堰→ひょうたん池→大井小学校のひょうたん→けやき通り のひょうたん→よさこいひょうたん踊り→上大井駅のひょうたん→めがね トンネル→ブルックスコーヒー→新松田駅 ★見事にぶら下がった各種ひょうたんの見物とよさこい踊り、最後はコーヒー飲み放題。 申込み：高橋文 080-1115-4849</p>
<p>4 日 (火)</p>	<p>ゆったり</p>	<p>夕涼みウォークの後は花火会場へ 約5km (雨天中止・会員限定) 集 合：石川町駅(元町側)16時 コース：石川町駅→港の見える丘→ワシン坂→本牧→本牧山頂公園で花火見物後解散→ (バスで各方面へ) ★横浜で最大の花火大会15000発の花火が打ち上げられる予定です。花火見物の場所は他により良い場所があれば変更するかも・・・飲み物・食べ物持ち込み歓迎。 申込み：平嶋 080-5678-3961</p>
<p>5 日 (水) ・ 6 日 (木)</p>	<p>一般・全国協議会主催</p>	<p>第2回メモリアル♥ピースウォーク in ヒロシマ2015 ★8月5日集合：12時 場所は追って連絡 小雨決行 原爆資料館見学 現地ガイド付き ランナー出迎えセレモニー 反核平和とマラソンの交流のつどい(韓国とフランスのランナーとの交流を含む) ◎ウォーキング協議会は広島市東区地域おこし推進課主催の「夏の夜、祈りと平和の夕べ」に参加します。終了後、協議会の交流会をおこないます。参加費3500円程度。 持ち物：飲み物 雨具(天候にかかわらず) 帽子 虫よけ 健康保険証 参加費：500円(当日集金) 傷害見舞金掛金含む 交通費は自己負担 その他：小雨決行 大雨・警報の場合中止(当日7時に判断) 宿泊希望者：先着20名 新井口駅前 広島サンプラザ シングル6890円 ★8月6日集合：広島平和記念公園 嵐の中の母子像 8時00分 コース：原爆ドーム(電車移動)→宮島口 宮島散策 約3時間 終了後宮島口で解散 参加費：500円(当日集金) 傷害見舞金掛金含む 交通費は自己負担 募集人数：50名 その他：小雨決行 大雨・警報の時中止(当日9時に判断) ★神奈川から参加プラン/5日 集合：新横浜駅8時予定 参加者で別途相談 参加費：2日間1000円、1日は500円「平和ウォーキング&マラソン大会」へ参加は他に500円 締切り：7月20日(月) 申込みは①氏名 ②住所 ③電話番号 ④性別 ⑤8/5 Walkの 参加可否 ⑥8/6 大会参加可否、参加のときウォーク・ランニングの別 ⑦宿泊申込有・無 ⑧メールアドレス適宜便せんに記入要 事前に電話で申込み：吉越 090-2750-0034</p>
<p>◎ゆったり・・・6km程度+見学 ◎一般・・・16km程度UPダウンが激しければ健脚 ◎健脚・・・17km以上・又は山道/会員限定・参加者はリーダーの承認を得ること、但し参加をお断りする場合があります。 ◎やや健脚・・・15~20kmスポーツ保険に加入している会員限定/リーダーの承認は不要 ★参加費・・・例会500円 オプション300円 会員は無料 ★行事は天候により中止になることがあります。</p>		

2015年8月-2 神奈川ウォーキングクラブの予定と見所

10 日 (月)	一般	<p>北鎌倉あまり知られてない切り通し・やぐら群巡り 約10km(ロープを使った登りあり)</p> <p>集 合:北鎌倉駅交番側10時</p> <p>コース:北鎌倉駅→北鎌倉第一踏切→高野台自治会館→長窪の切通し→小袋谷踏切→三孫稲荷小道→藤源治街の路地→やぐらの森→瓜ヶ谷やぐら群→葛原岡神社→源氏山公園→寿福寺→鎌倉駅解散 申込み:仲 090-2212-8821</p>
18 日 (火)	一般	<p>川崎の境界・柿生の峰をめぐる (雨天中止)</p> <p>集 合:小田急線柿生駅 9時30分 約10km</p> <p>コース:柿生駅→柿生緑地→修廣寺→片平中村通公園→川崎フロンターレグラウンド→栗木緑地→マイコンシティ→黒川駅→汁守神社→セレサモス→柿生水力発電所→よこやまのみち→黒川緑地保全地区→はるひ野駅(解散)</p> <p>★川崎市の北西部、町田市との境となる柿生・片平・栗木・黒川をめぐるコース。里山や豊かな緑を楽しみつつ尾根道を散策、途中には歴史ある寺や川崎フロンターレの練習場も。里山の風景に溶け込んで建つ、川崎市内唯一の水力発電所も見どころの一つです。</p> <p style="text-align: right;">申込み:小島重 080-4119-4143</p>
22 日 (土)	健脚	<p>玉川上水を歩く 23km</p> <p>集 合:三鷹駅 9時</p> <p>コース:三鷹駅→境橋→小金井公園→小金井橋→小平中央公園→小川橋→玉川上水駅→金比羅橋→天王橋→拝島駅</p> <p>★猛暑の夏に涼しい風を感じながら歩きましょう。</p> <p style="text-align: right;">申込み:吉野 080-1099-3581</p>
26 日 (水)	一般	<p>ここも湘南！2 藤沢中部大庭の里を散策 約8km</p> <p>集 合:小田急藤沢本町駅改札 10時</p> <p>コース:小田急藤沢本町駅→引地川親水公園→大庭神社→成就院→大庭城址公園→石川谷戸→日大→小田急六会駅</p> <p>★引地川沿いの自然、歴史を楽しみながら歩きます。</p> <p>★カメラ散歩を兼ねます。「今月の1枚」に投稿いただける方はカメラを持参ください。</p> <p style="text-align: right;">申込み:小山文 090-2431-8501</p>

マナーを守りましょう

- ★ゴミはゴミ箱があっても捨てないで家まで持ち帰りましょう。
- ★山で木や花等を採らないようにしましょう。
- ★自然の生き物をいじめないようにしましょう。
- ★街中を歩く時は一般の人の迷惑にならない様に注意をしましょう。
- ★日除けは日傘を使わず帽子を着用するようにしましょう。
- ★神社仏閣での大声は厳禁、集合写真の撮影もなるべく控えましょう。

事務局連絡

事務局連絡先 吉越悦子

電話自宅 046-888-6885 携帯 090-2750-0034

メール yoshigoe@par.odn.ne.jp

分からないことは遠慮なく電話、メールを下さい。

■第15回定期総会議案書同封

総会は5月30日です。討議の内容及び決定事項はメール及び機関紙70号でお知らせします。

■伝助の取扱再確認

①健脚・やや健以外に友人・知人が参加を希望された時「999+名前」で入力後コメント欄に「〇〇が受け付けました」「〇〇の知り合いです」等書き込みをお願いします。リーダーへの連絡は必要ありません。

②天気予報にて翌日の開催が心配な時

前日14時までに「伝助項目欄」に中止と表示します。申込されていた方は前日18時までに確認し、〇を×に変えてください。18時以降×になっていない方へはリーダーから電話でお知らせします。

※但し判断に苦慮し14時までに決定できない場合もあります。そのような時で、14時以降に中止が決まった場合はリーダーから何らかの形で連絡します。会員さんからリーダーへの問い合わせはご遠慮ください。基本的には実施すると思っています。

■山岡先生の企画は「東京駅探検」で終了

隔月でご指導いただきましたが終了となります。週1回の聴講生生徒と、月1回の社会人教室の先生をされるようになりご多忙になられたためです。残念です。が、しかし、あきらめずにチャンスに期待したいと思います。今までのご指導に感謝いたします。

■関東ブロック秋の行事 大いに交流しましょう!

11月21日(土) 秋の多摩丘陵に行く・・・

東高根森林公園～生田緑地

日 時:2015年11月21日(日) 約11km

集 合:JR 南武線武蔵溝の口駅改札口前 9:30

コース:溝の口駅～東高根森林公園～ふじやま遺跡公園～妙楽寺～生田緑地ビジターセンター(緑地内散策)～日本民家園～枳形山城址公園～長者穴横穴墓群～小田急線向ヶ丘遊園駅(解散)

■関東のクラブ間での参加費協定

(今のところ東京とKWC間です。他のクラブは今後の会議の中で確認をとります)

①例会は200円(傷害見舞金制度に加入のため) 平日例会及びオプションは100円

■2015年交流ウォーク山古志

チラシ同封しました。ふるってご参加ください。申込み方法は運営委員又は「伝助」です。

■会員の異動

★2015年5月11日現在 在籍数

男性54名 女性77名 合計131名

★新入会員さん紹介

よろしくお祈りします!今回写真を用意できませんので、次回掲載させていただきます。

No.298 金子満智子さん 横浜市在住 スポーツ連盟の活動の中で。 No.299 家子欽子さん 平塚市在住 元会員さん。 No.300 桑名令子さん 東京都在住 全国ウォーキングの行事に参加して。 No.301 武倉弘幸さん 川崎市在住 ホームページにて。 No.302 藤沼富美子さん 藤沢市在住 新聞を見て。 No.303 前敦子さん 東京都在住 ウォーク参加後。

■名札をつけましょう

近頃名札を付けていない方が目立ちます。リュックにつけてお互いに名前を覚え会いましょう。紛失された方は100円ショップで購入をお願いします。

■連盟ランニング大会ボランティア

ご協力ありがとうございました

・4/12 ロードレース大会

高橋辰 藤崎 斉藤貢 佐藤伊 平嶋 平林 古田 戸田 熊島 吉留 平野 小林 吉越

・4/29 駅伝大会

高橋辰 藤崎 斉藤貢 佐藤伊 古田 平嶋 平林 大竹 戸田 熊島 吉越 桑名 平石 志村 熊坂 渡辺ノ

■同封物

①第15回定期総会議案書

②月刊かながわスポーツ(メールで配信済を除く)

③山古志を歩くチラシ神奈川版

④新入会員の方へ(名札 スポーツ保険安全保険のあらまし 例会・オプションへ参加に当たっての説明 参加記録カード)